

資 料

## 『詩園』細目 —昭和13年9月号から昭和17年3月号まで—

The contents of SHI-EN published in Yamaguchi City from September 1938 to May 1942

加藤 禎 行  
KATO Yoshiyuki

This article introduced the table of contents of the literary magazine "SHI-EN". This magazine was published in Yamaguchi City, Yamaguchi Prefecture from September 1938 to May 1942.

This article covers the period from November/December 1928 to September 1932.

本稿は、一九三八〈昭和13〉年九月から一九四二〈昭和17〉年三月まで、山口県山口市で編集発行された文芸雑誌『詩園』の細目を掲げる。山口県立山口図書館が所蔵する『詩園』について、書誌調査を行うことで作成された細目が本稿である。また採寸と書影については、個人蔵のものを用いている。

雑誌『詩園』の資料調査は、二〇二〇〈令和2〉年度はやまぐち文学回廊構想推進協議会の調査研究事業として、二〇二〇〈令和2〉年一月から二〇二一〈令和3〉年三月にかけて実施された。この調査研究事業は、加藤禎行（山口県立大学）、中原豊氏（中原中也記念館）、原明子氏（中原中也記念館）、高張優子氏（山頭火ふるさと館）、井関和彦氏（山口県立山口図書館）の五名がワーキンググループとして取り組み、そしてまた、山口県立山口図書館から大きな協力を得た。以下に、本稿が取り扱う文芸雑誌『詩園』の概略を掲げておく。

一九三八〈昭和13〉年九月一日、山口市で文芸同人雑誌『詩園』が創刊された。『詩園』は、中原思郎・中原呉郎らの尽力で中原中也「夏と悲運」他の中也遺稿が初出掲載された山口市発行の文芸同人雑誌で、種田山頭火と同時代の山口市の詩人との交流を示す雑誌でもある。一九三八〈昭和13〉年九月二四日『防長新聞』四面掲載の「新刊紹介」欄には「▲詩園（第一巻第一号）『詩話』が発展して『詩園』となつた、山口に於ける郷土詩人の啓発団結を図り又邇く現詩界の新人に呼びかけ相互の進展に寄るといふのが本誌の目標である編輯責任者は長谷

執持氏である（二十銭山口市金圃堂書房）」とある。

記事が述べる『詩話』は、山口詩話会が発行した詩誌『詩話』（未見）。編輯責任者とされる長谷執持は『詞華集／山口県詩選』（一九三八〈昭和13〉年七月一日、白銀日新堂書店）を福富武人と共編した人物である。同書巻末「詩人略歴」掲載の長谷執持の履歴には「昭和十二年初頭山本秀一、林かほる等と共に山口詩話会を結成し山口詩文化向上のため、詩の朗読会を催し、こともあり。」とある。

実際の創刊号奥付に掲げられた編輯者兼発行は金圃堂書店の矢嶋行隆（一九三九〈昭和14〉年六月一日発行の第二巻第五号まで）。一九三九〈昭和14〉年八月一日発行の第二巻第六号から一九四〇〈昭和15〉年三月一日発行の第三巻第三号までは、奥付に編輯人として長谷執持の名が、一九四〇〈昭和15〉年五月一日発行の第三巻第四号からは、編輯兼発行人として林かほるの名が掲げられた（一九四二〈昭和17〉年三月五日発行の第五巻第二号まで）。

『詩園』は、一九三八〈昭和13〉年九月発行の第一巻第一号から一九四三〈昭和18〉年八月発行の第五巻第八号まで、おそらく二七冊が刊行されている。『詩園』発行の特集号は以下の通り。第二巻第二号「吉田常夏追悼号」（一九三九〈昭和14〉年一月二五日発行）、第三巻第一号「詩園詩華特輯号」（一九四〇〈昭和15〉年一月一日発行）、第三巻第二号「和田健詩集号」（一九四〇〈昭和15〉年二月一日発行）、第三巻第七号「防長詩人集 長島詩人集」（一九四〇〈昭和15〉年八月一日発行）、第

五卷第八号「特輯＝寺内元帥を讀ふ」（一九四三〈昭和18〉年八月五日発行）。

一九四二〈昭和17〉年三月五日発行の第五卷第二号から、一年五ヶ月を経て、一九四三〈昭和18〉年八月五日発行の第五卷第八号が発行される。編輯兼印刷兼発行人は山口県出版株式会社社長の村田公亮。この間、五号分の号数が飛躍した経緯は未詳。新しい編輯体制が八月発行を機械的に八号としたか。あるいは、紙資源拮据のなか同人間で簡易なりーフレット等が継続的に出版されていたか。第五卷第八号「編輯後記」は、「思つたより長い休刊であつたがこれには深い訳があるその『訳』については此の際触れるを避けて置いた方がよいと思ふ。ただ戦時下において健全な地方文化が一層必要なことは申すまでもなく、われわれは此の線に副つて、より高度に研讀の歩を進めて行きたい」と述べる。戦意昂揚が求められ、また紙資源が稀少となる戦時下で、ゆったりとした活字組版の詩雑誌の刊行が直面した困難は想像に難くない。

一九四三〈昭和18〉年八月一二日『関門日報』二面に掲載された『詩園』最終号の出版広告には、「山口県文芸総合雑誌／詩園／定価五十銭郵税四銭／8月号 県下の有力書店及び購買店で発売中、即刻掴まれよ／発行所 山口市銭湯小路二 下関市東南部町三三／山口県出版株式会社 振替下関一六四三番」とある。この号を最後に、『詩園』は『防長文学』（一九四三〈昭和18〉年十月五日発行、九月号十月号）へと改題された。

『詩園』九月号(昭和13年9月号)



【判型】縦213mm 横149mm

【奥付】

昭和十三年九月五日印刷／昭和十三年九月十日発行  
編輯兼発行者 山口市中市一八番地金園堂 矢嶋行隆

印刷人 山口市芳澤町 池部鴻

印刷所 同所 鴻文館印刷所

発行所 山口市中市十八番地 金園堂書房 振替下関五四五七番

発売書店 山口 金園堂／山口湯田 文泉堂

本誌定価 一部 金二十銭

題字 田邊宣雄

表紙 吉崎勝

夏と悲運(*詩) 中原中也	2
夏の宵、落日(*詩2篇) 白石軍司	4
草(*詩) 福富武人	5
御所のお庭で(*詩) 中原呉郎	6
昇天、Gに(*詩2篇) 和田健	7
同人雑記(*随筆2篇)	4

文学の灯(*随筆)田邊淳／詩話会の辞(*随筆) 林かほる	
中原中也研究ノート(*年譜)和田・中原共編	8
民謡二つ(*民謡2篇)	11
水は流れて(*民謡)重岡青虹／想出の柳(*民謡)鈴美子	
散歩生活(*随筆) 故 中原中也	12
不自然な(*詩) 松村一美	14
無題(*詩) 林かほる	15
曲射砲(*ゴシップ) 第四砲手	14
山口県詩選論(*評論) 唐澤卓美	16
秋のことば(散文詩) 一去つてゆく人々ー(*散文詩) 長谷執持	17
母へ(*詩) K生	17
哀春譜(*詩) 潮のぼる	18
希望(*詩) 辻健朗	18
出征(*詩) 坂本富美子	19
出発の前(*詩) 三井寺敏	19
旅愁(*詩) 渡邊輝夫	20
幸福、山(*詩2篇) 西島勘治	20
青年(*詩) 森正信	20
羽虫(*詩) 久米百也	20
茶房雑話	21
詩園清規	22
賛助御芳名	23
編輯後記 執持記	23

『詩園』 十月号(昭和13年10月号)



【判型】 縦213mm 横150mm

【奥付】

昭和十三年十月十日印刷／昭和十三年十月十七日発行

編輯兼発行者 山口市中市一八番地金園堂 矢嶋行隆

印刷人 山口市芳澤町 池部鴻

印刷所 同所 鴻文館印刷所

発行所 山口市中市十八番地 金園堂書房 振替下関五四五七番

発売書店 山口 金園堂／山口湯田 文泉堂

本誌定価 一部 金二十銭

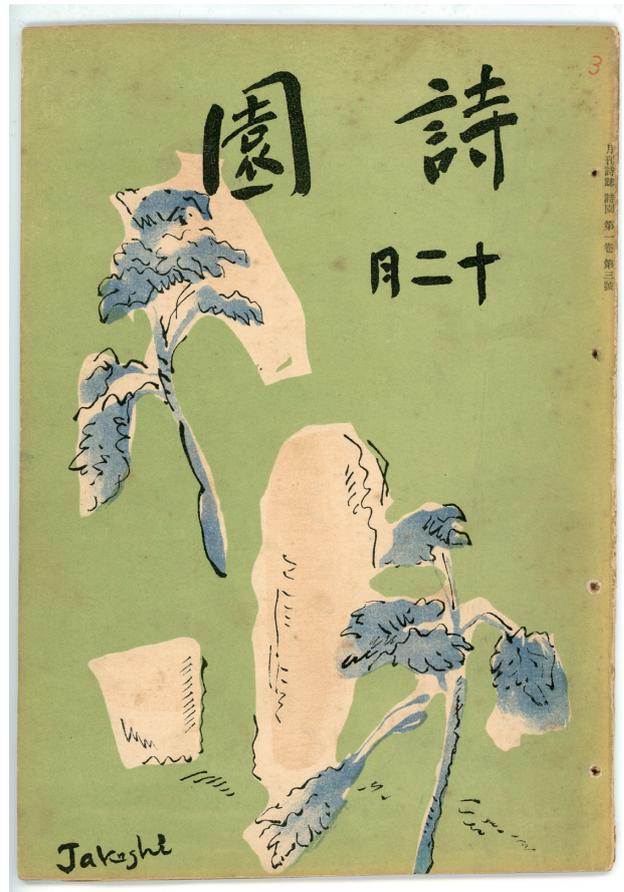
題字 田邊宣雄

表紙 中村武

漂々と口笛吹いて(*詩) 中原中也	2
霧、無花果(*詩2篇) 白石軍司	4
即興詩二題(*詩2篇「老人」「祭」) 和田健	5
モダニズム(*詩) 中原呉郎	6
ハガキ解答(*短信) 福富武人、長谷執持、中原呉	

郎、白石軍司、田邊淳、林かほる	4
創刊号短評(*評論) 白石軍司	6
私の愛誦詩雑記1 山村暮鳥の詩(*評論) 長谷執持	8
(*詩4篇「雲」「昼」「ゆふかた」「ある時」)	
散歩生活(*随筆) 中原中也	10
春の人たち(*詩) 村松一美	12
夜(推薦)(*詩) 恩地司	13
父の墓(*詩) 長谷執持	14
短詩(*詩) 永井正春	16
生活二題(*詩) 林かほる	16
曲射砲(*ゴシップ) 第四砲手、班長G	12
山口県詩壇論(*評論) 唐澤卓美	17
秋の朝(*新短歌4首) 田邊淳	18
詩園詩壇(*詩)	19
生残りて(*詩)三井寺敏/秋風(*詩)木谷三千男/夜半(*詩)益富貞雄/風の夢(*詩)坂本富美子/思ひ出(*詩)師圭子/楽しい夢(*詩)西島勘治/夜都(*詩)藤井武/ある夜(*詩)森正信/秋(*詩)辻健朗/牛よ(*詩)哲昶	
詩園詩壇前号評(*評論) 白石軍司	21
茶房雑話	22
(中原中也一周忌告知)	23
賛助御芳名(二)	24
編輯後記 かほる	24

『詩園』通巻第三号 十二月号(昭和13年12月号)



【判型】縦213mm 横149mm

【奥付】

昭和十三年十一月十日印刷/昭和十三年十一月十七日発行

編輯兼発行者 山口市中市一八番地金園堂 矢嶋行隆

印刷人 山口市芳澤町 池部鴻

印刷所 同所 鴻文館印刷所

発行所 山口市中市十八番地 金園堂書房 振替下関五四五七番

発売書店 山口 金園堂/山口湯田 文泉堂

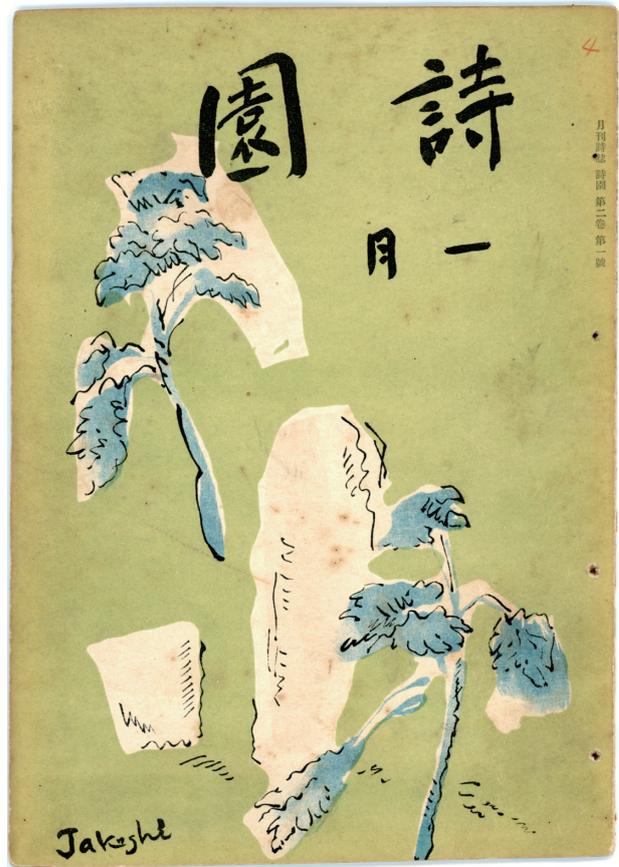
本誌定価 一部 金二十銭

表紙 中村武

我が詩観(*評論) 中原中也	4
夜(*詩) 木下勝	11
家跡に来る子供たち(*詩) 福田一男	12
私の愛誦詩雑記2 萩原朔太郎の詩(*評論) 中原呉郎	14
(*詩6篇「中学の校庭」「日夜」「野景」「桜」「波宜	

亭「極光」	
無題(*詩) 田邊淳	15
桜桃(*詩) 岡晴也	16
生活の貌(その一)(*詩) 和田健	16
運命(*詩) 中原呉郎	17
秋天(*詩) 永井正春	17
秋(*詩) 山本秀一	18
枯尾花(*詩) 林かほる	18
ある時間(*詩) 村田富久太	19
日曜の日に(*詩) 平岡喜義	19
無題(*詩) 阿川芳雄	20
快よき朝(*詩) 恩地司	20
少女(*詩) 森岡和子	21
白雲によせて(*詩) 潮のぼる	21
アマグチへ来た異邦人(*随筆) 塚原茂樹	22
書信の一節(*随筆) 中原思郎	23
中原中也墓参記(*随筆) 長谷執持	24
詩人和田健に対するノート(*随筆) 永井正春	25
葉鶏頭(*詩) 古沼耿二	26
郷愁(*詩) 重岡青虹	27
安住の秋(*詩) 月本きくじ	28
秋の海(*詩) 葦瑞枝	28
航路(*詩) 木谷三千男	29
自責(*詩) 峰瀧子	29
北風の夕(*詩) 西島勘一郎	29
詩園展望台(*ゴシップ)	26
ハガキ解答【二】(*短信) 丸山豊、宗野眞幌、今田久、桑原圭介、左近允群子、小松武夫、木下勝、阿川芳雄、山本秀一	30
茶房雑話	31
賛助御芳名(三)	32
編輯後記 健	32

『詩園』第二巻第一号 一月号(昭和14年1月号)



【判型】縦213mm 横152mm

【奥付】

昭和十三年十二月十日印刷／昭和十三年十二月十七日発行

編輯兼発行者 山口市中市一八番地金園堂 矢嶋行隆

印刷人 山口市芳澤町 池部鴻

印刷所 同所 鴻文館印刷所

発行所 山口市中市十八番地 金園堂書房 振替下関五四五七番

発売書店 山口 金園堂／山口湯田 文泉堂

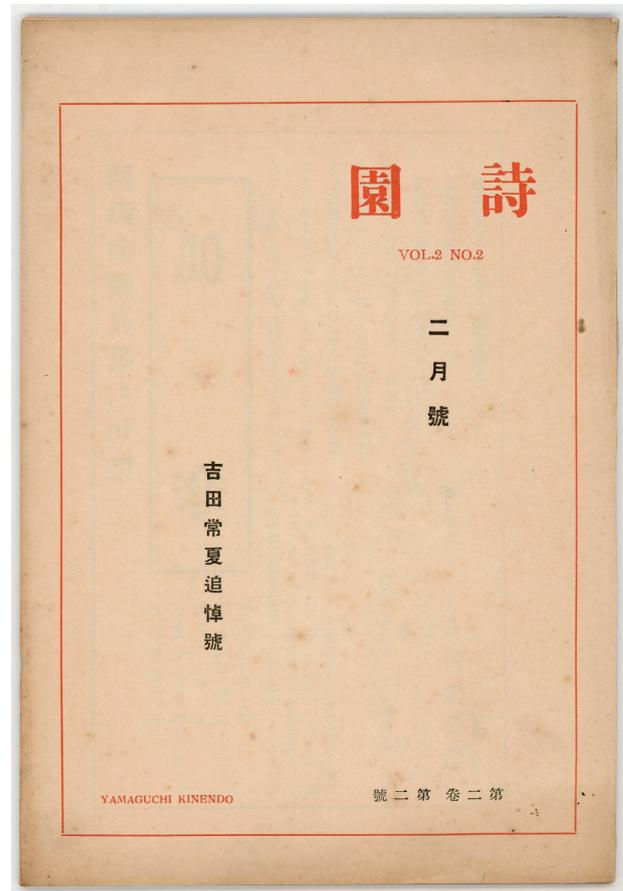
本誌定価 一部 金二十銭

表紙 中村武

詩的宣言(*詩) 中原思郎	4
散歩生活(三)(*詩) 中原中也	6
十九世紀の玩具(*散文詩) 今田久	8
野草(*詩) 村田富久太	10
木の葉(*詩) 木下勝	10
独り歌ふ(*詩) 恩地司	11

空(*詩) 西島勘一郎	11
鴉の歌(*詩) 岡晴也	12
映像—小野田新開作にて—(*詩) 木谷三千男	12
女給の裏書(*詩) 松村一美	13
嶺にて—方便登山の思ひ出—(*詩) 永井徳子	13
かまきり(*詩) 平岡喜義	14
朝(*詩) 永井正春	14
或る素描(*詩) 潮のぼる	15
コスモスによせて(*詩) 林かほる	15
のすたるちあ—高校時代—(*詩) 中原呉郎	16
月に想へり、秋の想ひ出(*詩2篇) 阿川芳雄	17
田邊淳近詠集(*新短歌、「離郷の日」3首、「この日頃」3首、「姉からの文」2首、「秋の露店」3首)	10
私の愛誦詩雑記3 二つの詩(*評論) 福富武人	18
(*詩2篇、水の精神(*詩)丸山薫/秋風辞(*詩)高村光太郎)	
末黒野時代の回想—中原中也君のことども—(*随筆) 山川千冬	20
中世紀趣味(*随筆) 塚原茂樹	22
詩に就いて—小さなノートより—(*評論) 永井正春	23
入陽の唄(*詩) 古沼耿二	25
虱よ(*詩) 重岡青虹	25
喫茶店の一隅で(*詩) 藤井武	26
旅して(*詩) 松村秋宵	26
歳晩(*詩) 月本きくじ	27
秋の感傷(*詩) 古屋瘦朗	27
窓(*詩) 峰瀧子	28
落葉(*詩) 哲昶	28
絶望(*詩) 野幡英夫	28
茶房雑話	29
詩園清規	30
編輯後記 阿川生	30

『詩園』第二卷第二号 二月号 吉田常夏追悼号(昭和14年2月号)



【判型】縦218mm 横150mm

【奥付】

昭和十四年一月二十日印刷/昭和十四年一月二十五日発行

編輯兼発行者 山口市中市一八番地金園堂 矢嶋行隆

印刷人 山口市芳澤町 池部鴻

印刷所 同所 鴻文館印刷所

発行所 山口市中市十八番地 金園堂書房 振替下関五四五七番

発売書店 山口 金園堂/山口湯田 文泉堂

本誌定価 一部 金二十銭

悼吉田常夏氏(\*短歌) 河井醉茗 ノンブル外  
秋風哀歌、龍宮落—故吉田常夏初期の作—(\*詩2篇)

吉田常夏 4

(\*短信) 土岐善磨 6

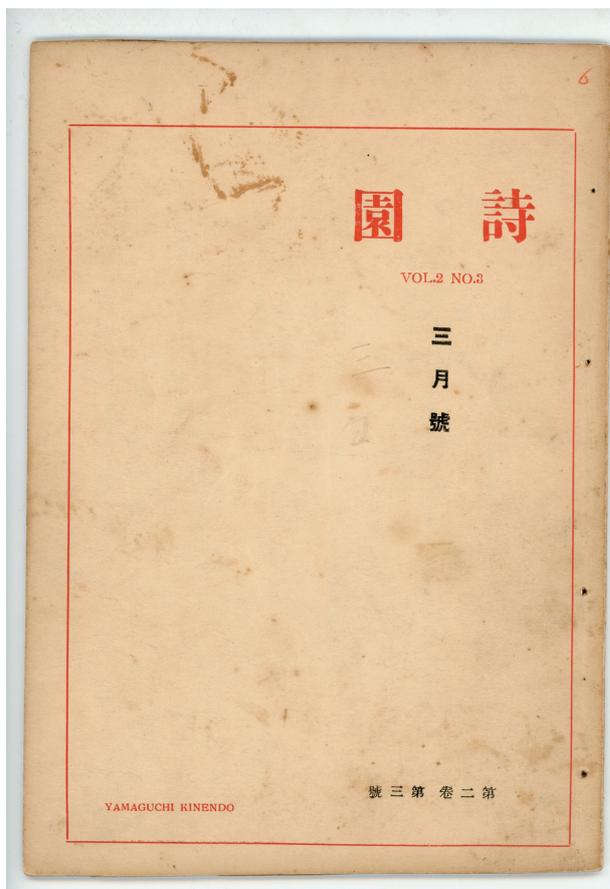
(\*俳句3句) 伊藤風草 6

常夏の明暗(\*詩) 生田花世 7

(\*俳句2句) 吉田長祥 7

常夏吉田君を憶ふ(*随筆) 兼崎地橙孫	8
赤い靴下(*随筆) 種田山頭火	8
御挨拶に代へて(*随筆) 吉田静代	9
常夏と云ふ男(*随筆) 徳重正人	10
吉田常夏氏と私(*随筆) 吉山松雄	12
詩人薄命(*随筆) 山川千冬	14
Y先生(*随筆) 田邊淳	16
玉葱のある追憶(*随筆) 今田久	18
吉田先生の思ひ出(*随筆) 左近允群子	19
燭台を憶ふ—常夏氏を追悼して—(*随筆) 阿川芳雄	21
埋火 哀悼吉田常夏氏——(*詩) 福富武人	24
冬日、こども(*詩2篇) 白石軍司	25
短詩抄(*詩) 福田一男	26
頓馬なチエスタートン(本のはいる即興詩2)(*詩) 宗野眞幌	27
歩哨(*詩) 小泉喜代一	28
春の情熱(*詩) 矢嶋行隆	29
神さま神さま(*詩) 山本秀一	30
冬の色(*詩) 村田富久太	30
港(*詩) 永井正春	31
朝(*詩) 木谷三千男	31
生活断片(*詩) 辻健朗	32
穂すゝき(*詩) 林かほる	32
青春(*詩) 峰龍子	33
舞踏会(*詩) 野幡英夫	33
ノートから(*随筆) 中村武	34
山都文化(*随筆) 塚原茂樹	35
後記 和田健	36

『詩園』第二巻第三号 三月号(昭和14年3月号)



【判型】縦214mm 横149mm

【奥付】

昭和十四年二月十五日印刷／昭和十四年二月二十日発行

編輯兼発行者 山口市中市一八番地金園堂 矢嶋行隆

印刷人 山口市芳澤町 池部鴻

印刷所 同所 鴻文館印刷所

発行所 山口市中市十八番地 金園堂書房 振替下関五四五七番

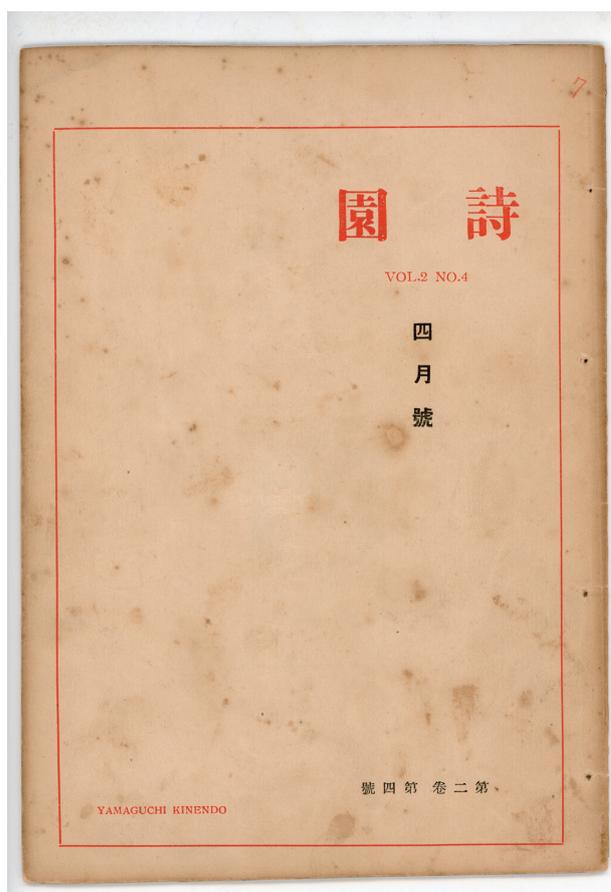
発売書店 山口 金園堂／山口湯田 文泉堂／山口荒高 文栄堂

本誌定価 一部 金二十銭

(*俳句、巻頭句) 山頭火	ノンブル外
散歩生活(四)(*随筆) 中原中也	4
水鉢の魚に(*詩) 平岡喜義	6
風(*詩) 井上澄江	7
雲よ(*詩) 恩地司	8
ひたきの敲音(本のはいる即興詩3)(*詩) 宗野眞幌	9

雪の夜の幻想(*詩) 矢嶋行隆	10
骨(*詩) 横田毒郎	11
小景異情(*詩) 角廣信重	12
無題(*詩) 哲昶	13
夕暮(*詩) 峰瀧子	14
無題(*詩) 木谷三千男	15
哀しきさが(*詩) 潮のぼる	16
古池のほとり(*詩) 阿川芳雄	17
父よ(*詩) 和田健	18
人生と波止場のこと(*詩) 永井正春	19
雲(*詩) 中原呉郎	20
春の夕(*詩) 田邊淳	21
時計のなかの蝸牛(*詩) 丸山豊	22
生活詩——(*童詩2篇)	24
おもちつき 三浦利枝/雪のあと 澄重サヨ子	
古熊の河邊で(*童詩2篇)	25
かげ 三原茂樹/川 中村清子	
榎火の唄(*詩) 古沼耿二	26
鴉首(*詩) 重岡青虹	27
風景(*詩) 小泉喜代一	28
小ねずみ(*詩) 神原正義	29
「七ツの花束」に捧ぐ(*随筆) 山本秀一	30
中原呉郎著詩集「煙の歌」出版記念会	31
ドラマポエティック「郷愁」一幕(*戯曲) 塚原茂樹	32
詩園清規	37
編輯後記 村田	37

『詩園』第二巻第四号 四月号(昭和14年4月号)



【判型】縦214mm 横150mm

【奥付】

昭和十四年三月二十日印刷/昭和十四年四月一日発行

編輯兼發行者 山口市中市一八番地金園堂 矢嶋行隆

印刷人 山口市芳澤町 池部鴻

印刷所 同所 鴻文館印刷所

發行所 山口市中市十八番地 金園堂書房 振替下  
関五四五七番

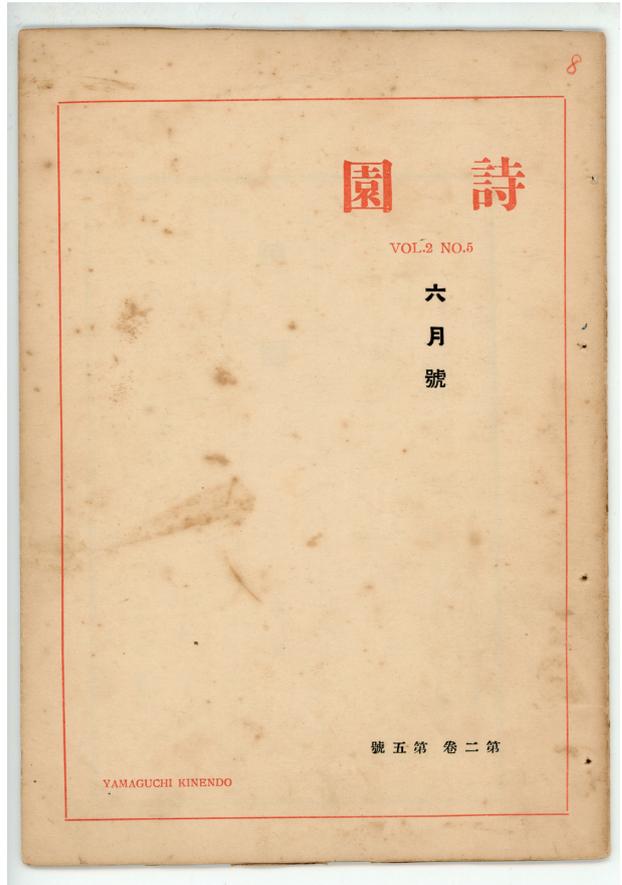
発売書店 山口 金園堂/山口湯田 文泉堂/山口  
荒高 文栄堂

本誌定価 一部 金二十銭

散歩生活(五)(*随筆) 中原中也	4
罅のある車(本のはいる即興詩4)(*詩) 宗野眞 幌	6
忘失の日(*詩) 和田健	7
ねがひ(*詩) 吉田生緒	8
宿命(*詩) 矢嶋行隆	9
白壁賦(*詩) 永井正春	10

吾等の萩さん—萩原朔太郎を語る—（*随筆） 徳重正人	12
女流詩人特輯	14
きさらぎの夜（*詩）潮のぼる／驟雨（*詩）井上澄江	
／春を待つ歌（*詩）峰瀧子／半枯土堤（*詩）内海葉子	
わが合掌記—常夏氏を偲ぶ—（*随筆） 米田俊	16
第一回詩園賞	19
三月号覚書 木谷三千男	19
故郷の村（*詩） 田邊淳	20
春の訣れ（*詩） 木谷三千男	20
山上（*詩） 恩地司	21
哀別の歌（*詩） 香山園翠	22
彼はまだ歩いてゐる（*詩） 藤本義章	23
詩園展望台（*ゴシップ）	22
病床日記（*詩） 待田旱	24
小鳥の歌（*詩） 哲昶	24
かなしき武蔵野（*詩） 角廣信重	25
茶房雑話（*ゴシップ）	24
詩園清規	26
編輯後記 古沼耿二	26

『詩園』第二巻第五号 六月号(昭和14年6月号)



【判型】 縦213mm 横152mm

【奥付】

昭和十四年五月二十日印刷／昭和十四年六月一日発行

編輯兼発行者 山口市中市一八番地金園堂 矢嶋行隆

印刷人 山口市芳澤町 池部鴻

印刷所 同所 鴻文館印刷所

発行所 山口市中市十八番地 金園堂書房 振替下  
関五四五七番

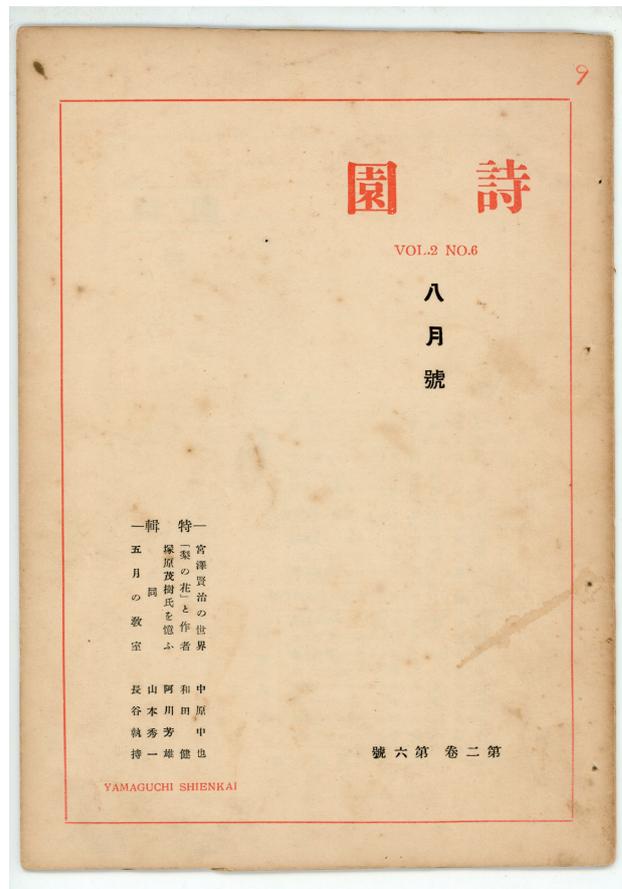
発売書店 山口 金園堂／山口湯田 文泉堂／山口  
荒高 文栄堂

本誌定価 一部 金二十銭

散歩生活(六)（*随筆） 中原中也	2
天使とは？（本のはいる即興詩5）（*詩） 宗野眞幌	4
雨の夜は（*詩） 岡田武雄	5
いきもの、無為（*詩2篇） 恩地司	6
伝統 陸軍記念日・教育予習場にて、面影（*詩2篇） 木谷三千男	7

偶成(*詩) 澤村重一	8
最後の星(*詩) 阿川芳雄	9
詩と詩人(*随筆) 中原中也	10
詩集 生活の貌論(*評論) 永井正春	12
(詩7篇「み、づく」「位置」「ひるがたり」「紅葉庵」「屋根草」「柿の實一つ。」「馬券」)	
空箱(*詩) 平岡喜義	17
春近く(*詩) 村田富久太	18
笹舟(*詩) 山本秀一	19
雪原思航(*詩) 井上澄江	20
真昼(*詩) 待田早	21
丸い瞳(*詩) 角廣信重	21
春の夜の夢(*詩) 林かほる	22
餞別(*詩) 鎌田昭	23
長谷執持作品 子供とともに(一)(*詩2篇「くさむすねどこ」「ゆふやけぐも」)	24
長谷執持	
詩園四月号展望(*評論) 田邊淳	26
会報	27
編輯後記	28

『詩園』第二巻第六号 八月号(昭和14年8月号)



【判型】縦214mm 横152mm

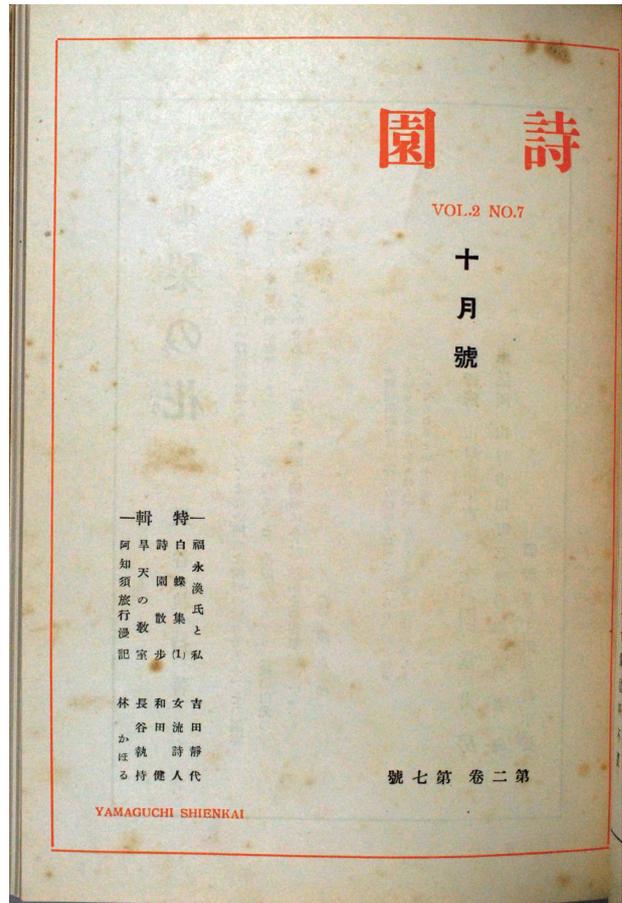
【奥付】

昭和十四年八月五日印刷／昭和十四年八月十日発行  
 編輯人 山口市田町三四 長谷執持  
 発行人 山口市湯田横町 林進  
 印刷人 山口市芳澤町 池部鴻  
 印刷所 同所 鴻文館印刷所  
 発行所 山口市湯田横町 林文泉堂  
 定価一冊 二十銭 郵税 三銭

宮沢賢治の世界(*評論) 中原中也	2
黎明(*詩) 鎌田昭然	4
苔(*詩) 村田富久太	5
対人愚語(*評論) 和田健	4
雨の夜(*詩) 松村一美	6
屋上抄(*詩3篇「禱り」「暮靄」「深夜」)	7
井上澄江	
新刊感想録 白石軍司詩集「過程」について(*随筆)	
健	6
(*詩4篇「冬日が落ちる」「松風」「秋の蝶」「異郷の」)	
長谷執持作品 五月の教室—子供と共に—(二)(* 長谷執持)	

散文詩) 長谷執持	8
詩集「梨の花」とその作者(*評論) 和田健	10
塚原さんと私(*随筆) 阿川芳雄	12
おけさ踊り(*随筆) 山本秀一	13
変貌の季(*詩) 宗野真幌	14
無題(*詩) 恩地司	14
緑の小径(*詩) 林かほる	15
獏—DREAM-EATER—(*詩) 待田早	15
生活記(*詩) 永井正春	16
朝(*詩) 峰瀧子	16
海辺抒情(*詩) 岡田武雄	17
玩具(*詩) 角廣一星	17
新人詩篇	18
見送り(*詩) 哲昶 / 月夜(*詩) 福家武雄 / 前と後 (*詩) 百合純彦 / 「心」(*詩) 中本まさ子	20
編輯後記 執持	20

『詩園』第二巻第七号 十月号(昭和14年10月号)



【判型】縦208mm 横148mm

【奥付】

昭和十四年八月五日印刷 / 昭和十四年八月十日発行

※奥付年月日は誤植

編輯人 山口市田町三四 長谷執持

発行人 山口市湯田横町 林進

印刷人 山口市芳澤町 池部鴻

印刷所 同所 鴻文館印刷所

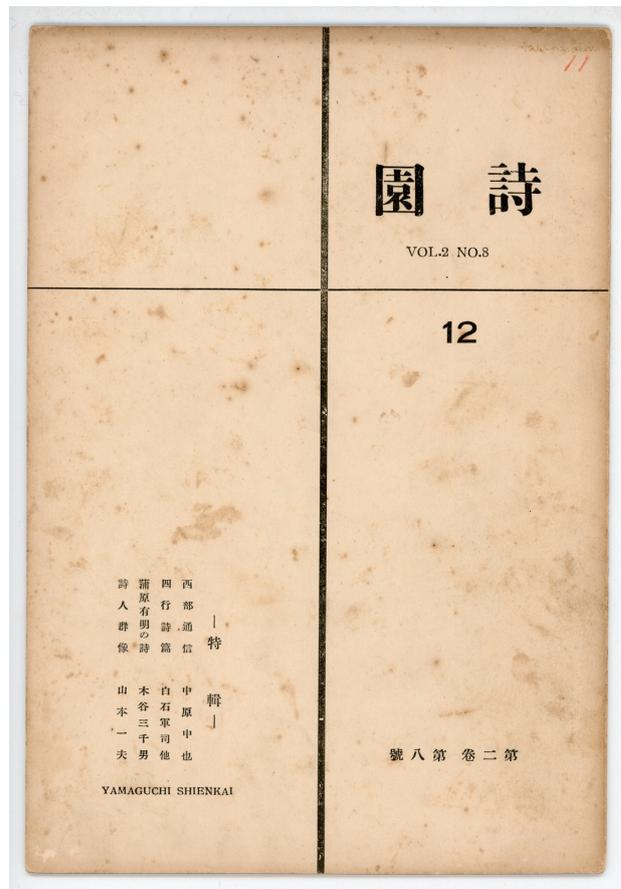
発行所 山口市湯田横町 林文泉堂

定価一冊 二十銭 郵税 三銭

福永渙氏と私(*随筆) 吉田静代	2
白蝶集(1) (*詩6篇)	4
世に難きもの(*詩) 吉田生緒 / 雨(*詩) 佐山智津子 / 田植の歌(*詩) 大原ふみ子 / 桜草(*詩) 秋本春枝 / 晩秋(*詩) 峰瀧子 / 湯野吟抄(*短歌3首) 森岡和子	
廃墟(*詩) 田中まさる	6
たそがれの唄(*詩) 木谷三千男	6
雨(*詩) 鎌田昭然	7
おもひ(*詩) 石川政廣	8

思慕(*詩) 山本多助	8
望郷の唄(*詩) 待田早	9
詩園散歩 幻想風に(*随筆) 和田健	10
会員消息	11
言葉(*詩) 今田耶子	12
屋上抄(2) (*詩3篇「月光」「瞬景」「霧」) 井上澄江	13
新刊感想録(Ⅱ) 今田久詩集「喜劇役者」、越智弾政岡田武雄共著詩集「八幡大菩薩」(*評論) 和田健	12
長谷執持作品 旱天の教室—子供と共に 三一 (*散文詩) 長谷執持	14
蟬の足(*詩) 角廣一星	16
白日(*詩) 芳澤薫	16
瞑想曲射—TAIBNT— (*詩) 百合純彦	17
夏雲(*詩) 哲昶	17
新人詩篇(*詩3篇)	18
遠い理想(*詩)三和滋/芒(*詩)奈賀武根信雄/開墾の朝(*詩) B・W・K	
阿知須旅行漫記(*随筆) 林かほる	19
編輯後記 執持	

『詩園』第二卷第八号 十二月号(昭和14年12月号)



【判型】縦219mm 横150mm

【奥付】

昭和十四年十一月一五日印刷／昭和十四年十一月二〇日発行

編輯人 山口市田町三四 長谷執持

発行人 山口市湯田横町 林進

印刷人 山口市芳澤町 池部鴻

印刷所 同所 鴻文館印刷所

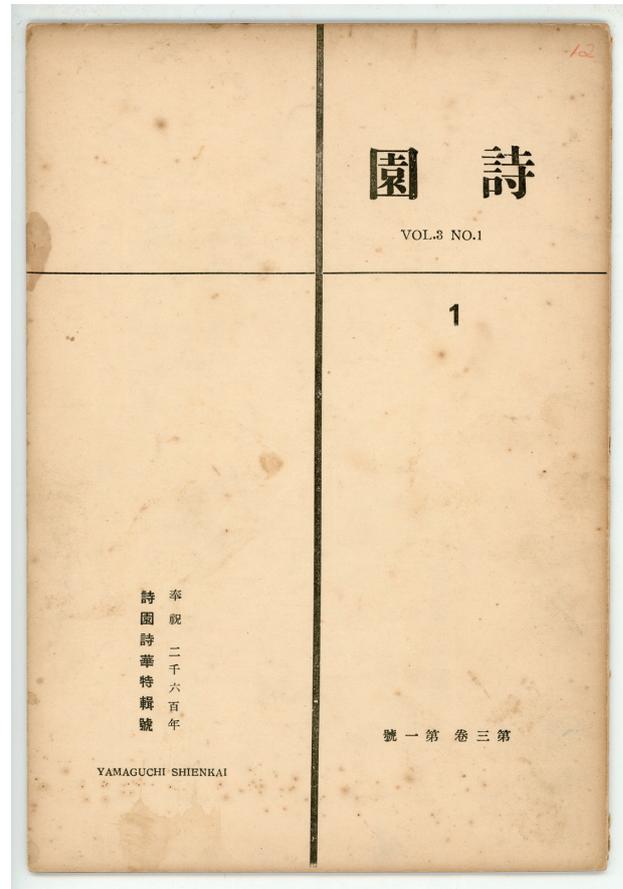
発行所 山口市湯田横町 林文泉堂

定価一冊 二十銭 郵税 三銭

西部通信(遺稿) (*随筆) 中原中也	2
秋の四行詩篇(*詩12篇)	4
秋の峰(*詩)白石軍司/秋の雨(*詩2篇「磯蟹」「夕餉」)和田健/秋(*詩)待田早/野の会話(*詩)井上澄江/あきのつき(*詩)吉田節子/嘆く(*詩)山本多助/木陰(*詩)志樹逸馬/蠟(*詩) 石川正廣/あの頃(*詩)林かほる/落秋(*詩)西島勘治/秋の木(葉)(*詩)長谷執持	
わが愛誦詩雑記 蒲原有明の詩(*評論) 木谷三千男	6

(※詩5篇「夏の歌」「流眇」「女の顔」「見えぬ花の匂ひ」「白い夢の通夜」)	
ちやうもんきやうえき—子供と共に四—(※詩)	
長谷執持	8
屋上抄(3)(※詩3篇「雨」「村」「野」)	井上澄江
	10
山峽(※詩)	志樹逸馬
	11
読書随感録(Ⅲ) 香月詩集をめぐる(※評論)	山本多助
	10
(※詩2篇「老婆」「瀬の音」)	
詩園通信(※短信6篇) 待田早、角廣一星、白石軍司、寶山良三、井上澄江、木美良八	12
少年突撃隊の唄(※詩2篇「青空の唄」「晴天の唄」)	
恵利二洋詩	13
秋(※詩)	木谷三千男
	14
鯉(※詩)	村田富久太
	14
落葉の頃(姉の子美佐子に捧ぐ)(※詩)	角廣一星
	15
黄昏(※詩)	山本多助
	15
生活断片(※詩)	阿川芳雄
	16
返へらぬ夢(※詩)	石川政廣
	16
不満(※詩)	待田早
	17
秋(※詩)	林かほる
	17
詩園著書録	山本一夫
	18
編輯後記	執持
	20

『詩園』第三巻第一号 一月号 詩園詩華特輯号(昭和15年1月号)



【判型】縦221mm 横151mm

【奥付】

昭和十四年十二月二五日印刷／昭和十五年一月一日  
発行

編輯人 山口市田町三四 長谷執持

発行人 山口市湯田横町 林進

印刷人 山口市芳澤町 池部鴻

印刷所 同所 鴻文館印刷所

発行所 山口市湯田横町 林文泉堂

定価一冊 二十銭 郵税 三銭

谷間の睡眠者(※詩)	中原中也	2
お母アさま(※詩)	志樹逸馬	4
骨(※詩)	和田健	5
祝祭の餐(※詩)	岡田武雄	6
屋上抄(四)(※詩3篇「草原」「朔風」「いざなひ」)		
井上澄江		7
晴(※詩)	村田富久太	8
水の中(※詩)	木谷三千男	9
序詞(※詩)	山本秀一	10

『詩園』細目 一昭和13年9月号から昭和17年3月号まで一

たそがれ、音(*詩2篇) 大井富子	12
夢(*詩) 林かほる	13
讃歌(*訳詩) 山本不二夫譯	14
武蔵野(*詩) 待田早	15
雪の朝(*詩) 石川政廣	16
乙女の願ひ(*詩) 角廣一星	17
霧島山(*詩) 恵里利二洋詩	18
(*詩) 山本多助	19
子供と共に一五一 ひかりにあゆむ 一早害の子たち にめぐみの新しい太陽のかゞやくあさ一 長谷執持	20
ふるさと(*詩) 友景武雄	22
雨の夜(*詩) 森田義雄	22
除夜の鐘(*詩) 峰瀧子	23
雪の日(*詩) 西島勘治	23
冬(*詩) 哲昶	24
秋の夕べ(*詩) 小田勝人	24
執筆者紹介 T・W	25
編輯後記 執持	26

『詩園』第三卷第二号 二月号 和田健詩集号(昭和15年2月号)



【判型】縦221mm 横149mm

【奥付】

昭和十五年一月二五日印刷／昭和十五年二月一日発行

編輯人 山口市田町三四 長谷執持

發行人 山口市湯田横町 林進

印刷人 山口市芳澤町 池部鴻

印刷所 同所 鴻文館印刷所

發行所 山口市湯田横町 林文泉堂

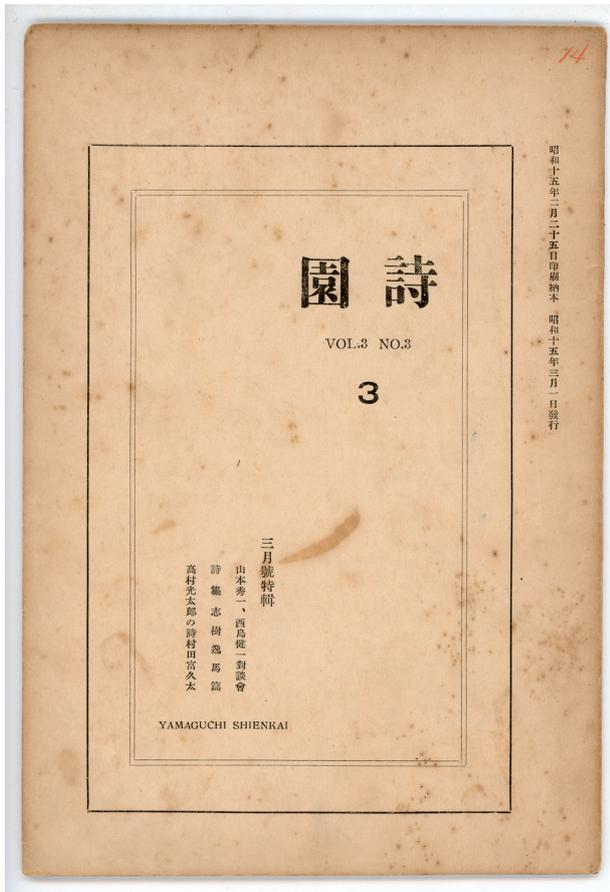
定価一冊 二十錢 郵税 三錢

(\*詩21篇、「磁石」「山の学校」「歳の夜」「初冬」「磯蟹」「夕餉」「翼」「星」「水」「笑フ晴天」「釣」「晴」「永訣の日」「刃の詩」「雨後」「微風」「異邦人」「古い帽子」「雷雲」「半生の詩」「波」)

あとがき 和田健

14

『詩園』第三卷第三号 三月号(昭和15年3月号)



防長文学の烽火(*随筆) 木谷三千男	10
詩園対談会(*談話) 山本秀一、西島健一	12
団楽(*詩) 岡田武雄	14
冬季(*詩) 井上澄江	15
海邊(*詩) 友景武雄	16
煙(*詩) 金子英夫	16
黄昏の嶺(*詩) 山本多助	17
師の恩(蛍の光りに寄せて)(*詩) 黙冬	17
雪の日(*詩) 大井富子	18
ちまた、祈り(*詩2篇) 笹本初代	18
ともらぬ灯(*詩) 石川政廣	19
去年の春(*詩) 哀愁生	19
明るい小径(*詩) 林かほる	20
帰郷(*詩) 待田早	21
日記一あれから一年たつた。「正月四日」の作者畏友和田健に捧ぐ一(*詩) 下井田清	22
箱入娘とお正月(*随筆) 角廣一星	22
三十(*詩) 矢嶋行隆	24
春(*詩) 木谷三千男	25
編輯後記 長谷執持	26

【判型】縦222mm 横151mm

【奥付】

昭和十五年二月二五日印刷／昭和十五年三月一日発行

編輯人 山口市田町三四 長谷執持

発行人 山口市湯田横町 林進

印刷人 山口市芳澤町 池部鴻

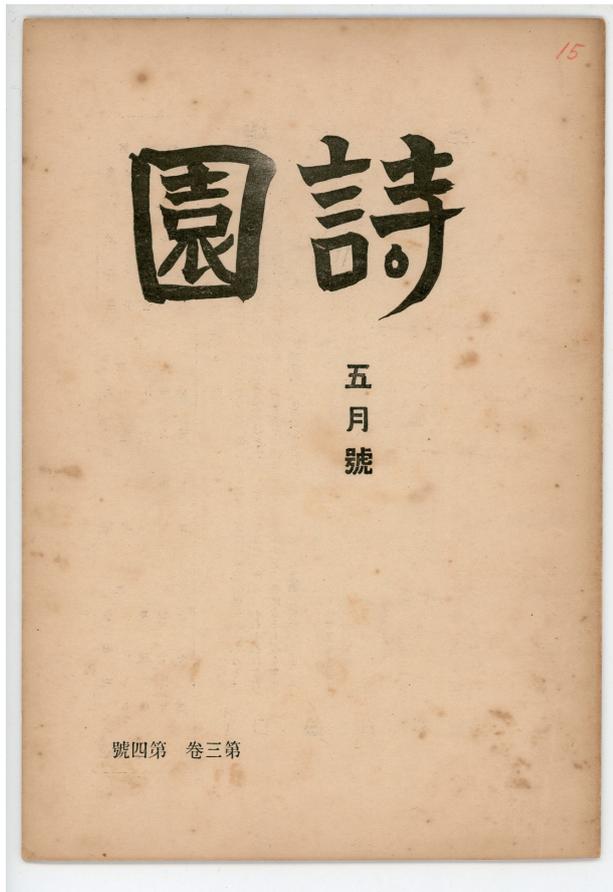
印刷所 同所 鴻文館印刷所

発行所 山口市湯田横町 林文泉堂

定価一冊 二十銭 郵税 三銭

老先生一山頭火老を送る一(*詩) 長谷執持	2
わが愛誦詩雑記 高村光太郎の詩(*評論) 村田富久太	4
(*詩4篇「五月の土壤」「傷をなめる獅子」「冷熱」「桃の実」)	
河のある町(*詩) 阿川芳雄	6
春(*詩) 村田富久太	7
詩集志樹逸馬作品篇(*詩4篇「泉」「堀割の道」「追想譜」「みどりの地上」) 志樹逸馬	8
山口印象記 お便りに代へて(*随筆) 竹内はじめ	

『詩園』第三卷第四号 五月号(昭和15年5月号)



【判型】縦220mm 横151mm

【奥付】

昭和十五年四月二五日印刷／昭和十五年五月一日発行

編輯兼發行人 山口市湯田横町 林かほる

印刷人 山口市芳澤町 池部鴻

印刷所 同所 鴻文館印刷所

發行所 山口市湯田横町 林文泉堂

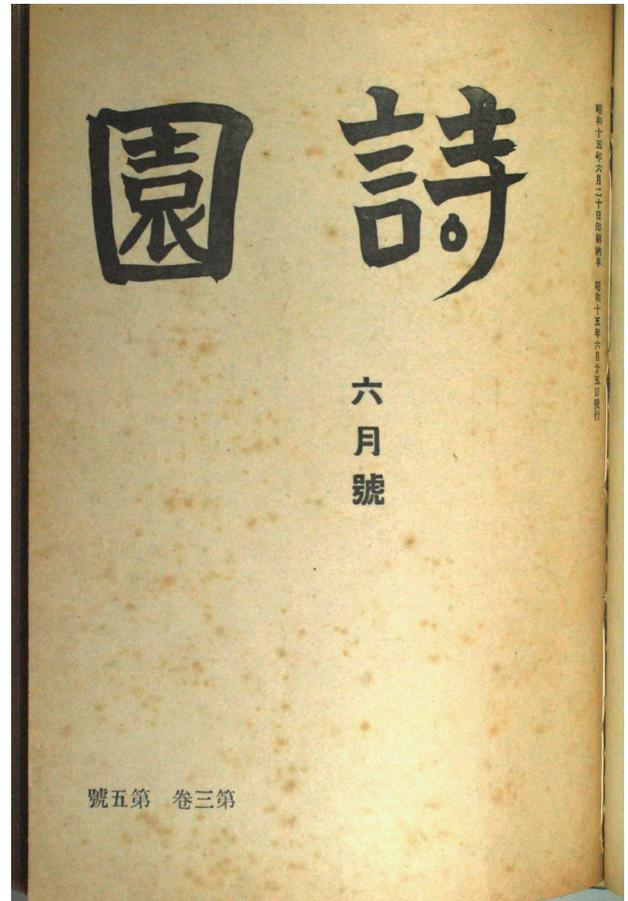
定価一冊 二十銭 郵税 三銭

鯢(*詩) 和田健	2
二十一の春(*詩) 恩地司	3
机上の生活(*詩) 岸上哲夫	4
春の幻想(*詩) 木村一郎	5
黒雲(*詩) 山本多助	6
落日(*詩) 金子英夫	7
新刊紹介 和田健	6
扉(*詩) 志樹逸馬	8
春の悲歌(*詩) 友景武雄	8
春草抄(*詩) 角廣一星	9
春(*詩) 笹本初代	9

雪の日の詩(\*詩) 小泉喜代一 10

編輯後記 林かほる 12

『詩園』第三卷第五号 六月号(昭和15年6月号)



【判型】縦208mm 横148mm

【奥付】

昭和十五年四月二五日印刷／昭和十五年五月一日発行 ※奥付年月日は誤植

編輯兼發行人 山口市湯田横町 林かほる

印刷人 山口市芳澤町 池部鴻

印刷所 同所 鴻文館印刷所

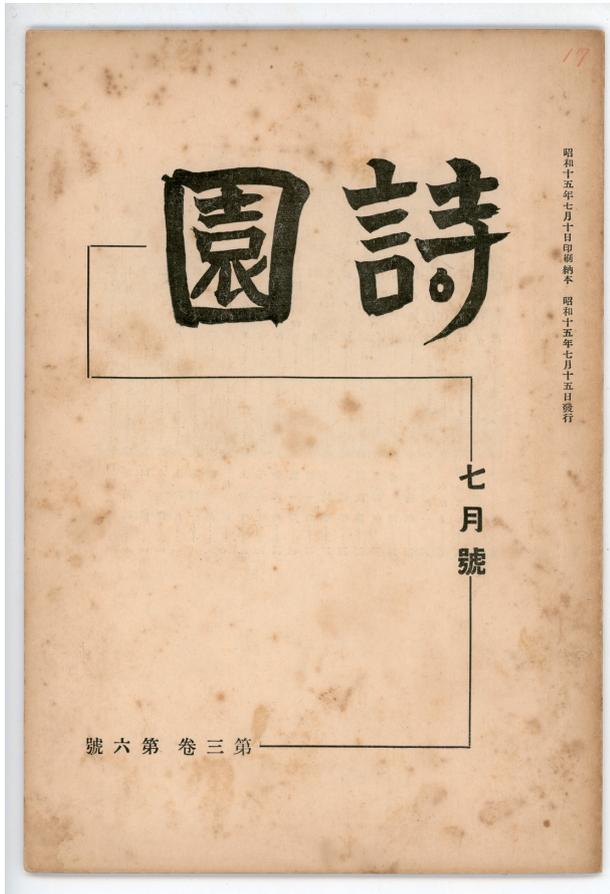
發行所 山口市湯田横町 林文泉堂

定価一冊 二十銭 郵税 三銭

(*詩、写真) 福富武人、撮影林かほる ノンブル外	
空に描く(*詩) 山本秀一	2
春寂寥(*詩4篇「溪流」「峠」「村」「野」) 井上澄	
江	4
真昼(*詩) 村田富久太	6
林の中に(*詩) 志樹逸馬	7
凱旋(*詩) 林かほる	8

港(*詩) 和田健	9
古着のやうな私のライフが(*詩) 部坂信	10
この頃(*詩) 友景武雄	11
夢(*詩) 峰瀧子	12
訣別(*詩) 哲昶	12
詩人よ(*詩) 内藤進	13
無題(*詩) 石川政廣	13
和田健と涼み台(*随筆) 小泉喜代一	2
月例会議会のあと(*随筆) 山本	7
編輯後記 林かほる	14

『詩園』第三巻第六号 七月号(昭和15年7月号)



【判型】縦220mm 横150mm

【奥付】

昭和十五年七月十日印刷／昭和十五年七月十五日發行

編輯兼發行人 山口市湯田町 林かほる

印刷人 山口市芳澤町 池部鴻

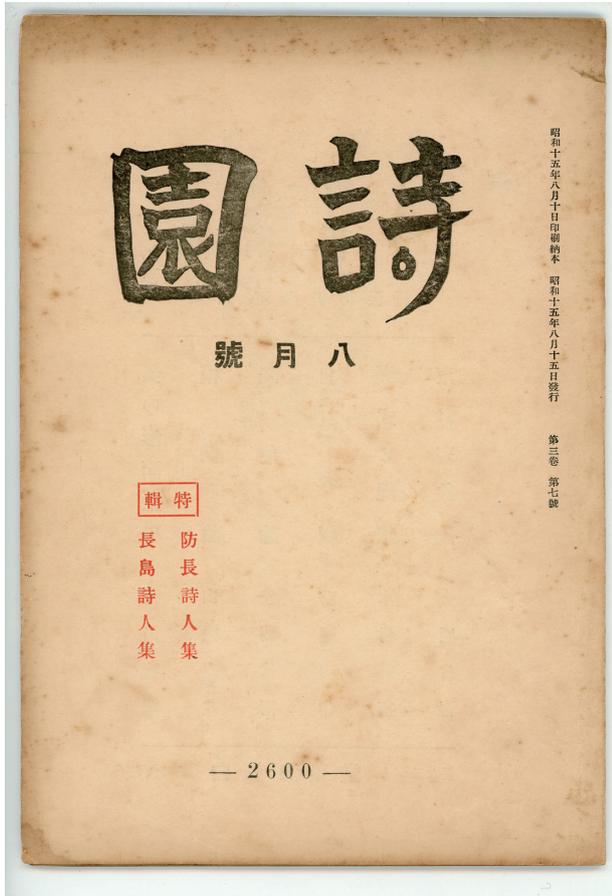
印刷所 同所 鴻文館印刷所

發行所 山口市湯田横町 林文泉堂

定価一冊 二十銭 郵税 三銭

或る日の同人達(*写真)	ノンブル外
村田富久太氏、山本秀一氏、西嶋健一氏、福富武人氏、和田健氏、林かほる氏、山本不二夫氏	
(*俳句) 種田山頭火	ノンブル外
森(*詩) 村田富久太	2
七月の詩(*詩) 宗野真幌	3
栗の花(*詩) 和田健	4
癩と詩(*詩) 青木勝	5
私の愛誦詩雑記 風断想 秋逝く(*評論) 井上澄江	6
(*詩4篇、ポール・ヴェルレーン「風」、ポール・フオル「別離」、田中清一「無題」、井伏鱒二「よしの屋にて」)	
月評会のあとに(*随筆) 西島健一	2
髯(*詩) 山本秀一	8
蹠音(*詩) 志樹逸馬	8
心と肉(*詩) 長谷川正	8
海鳴り(眼病日誌より)(*詩) 岸上哲夫	9
悲惨な海(*詩) 金子英夫	9
別れ(*詩) 友景武雄	10
梅雨の病舎で(*詩) 角廣一星	10
新生(*詩) 木村一郎	11
黒き岩の語らひ(*詩) 轟純平	11
宿題(*詩) 峰瀧子	12
巷点描(*詩) 井原茂樹	13
秋近く(*詩) 井上澄江	13
無題(*詩) 恩地司	14
雨の東京—お便りにかへて—(*随筆) 中原拾郎	14
暮春抒情(*詩) 小泉喜代一	16
追はれゆく人々(*詩) 林かほる	17
港の灯(*詩) 小栗ひろし	18
創作 巷の雑草(*小説) 永井正春	19
編輯後記 林かほる	27

『詩園』第三卷第七号 八月号 特輯 防長詩人集  
長島詩人集(昭和15年8月号)



【判型】縦222mm 横152mm

【奥付】

昭和十五年八月十日印刷／昭和十五年八月十五日発行

編輯兼発行人 山口市湯田町 林かほる

印刷人 山口市芳澤町 池部鴻

印刷所 同所 鴻文館印刷所

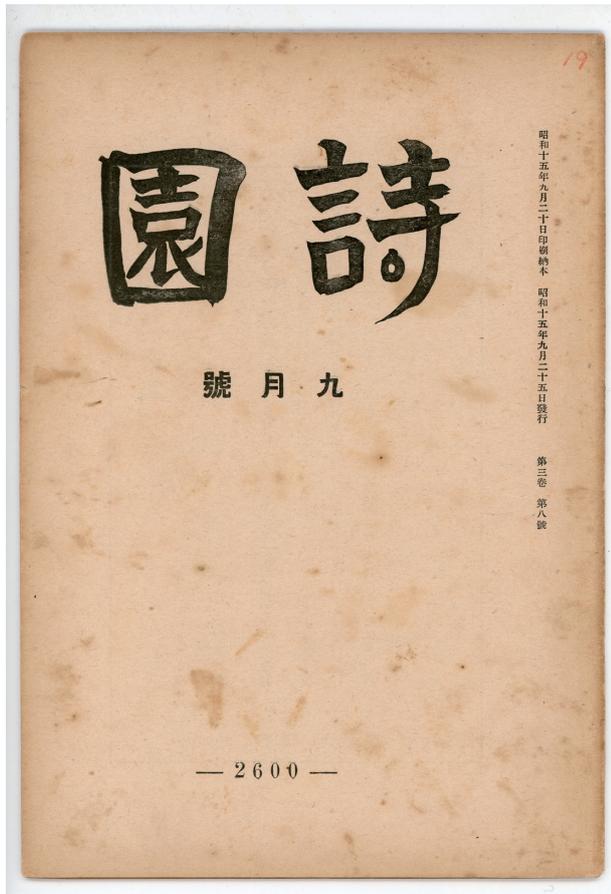
発行所 山口市湯田町 林文泉堂

定価一冊 二十銭 郵税 三銭

(※俳句) 種田山頭火	ノンブル外
祖国のために逝ける人(※詩) 莊原照子	4
秋草、野の囀(※詩2篇) 福富武人	5
草埃の詩(※詩) 宗野真幌	6
短詩抄(※詩3篇「浅春」「画帳」「道」) 白石軍司	7
産卵期の泡(※詩) 東潤	8
文学放棄(※詩) 今田久	9
島嶼たちの庶民(※詩) 桑原圭介	9
薫風(※詩) 小島昇	10

暝する(※詩) 木下勝	11
途(※詩) 長谷執持	12
閑日(※詩) 小泉喜代一	13
病む(※詩) 吉本征子	13
風ある日の石(※詩) 竹内はじめ	14
空に描く(※詩) 山本秀一	15
巷には現実がある(※詩) 永井正春	16
伝統(※詩) 木谷三千男	17
混声合唱(※詩2篇「鷺」「ピエロ」) 阿川芳雄	18
ねがひ(※詩) 吉田生緒	19
父病む(※詩) 和田健	20
港(※詩) 林かほる	21
苔、生活(※詩2篇) 村田富久太	22
たそがれ抄(※詩) 井上澄江	23
節分(※詩) 中原呉郎	24
旅路の秋(※詩) 重岡青虹	25
長島愛生園詩人特輯	26
地上(※詩)志樹逸馬／路傍の石(※詩)秋山志津夫／ 死(※詩)岸上哲夫／朝(※詩)沖原徹二／半生(※詩) 高島信一／歩く男(※詩)青木勝／曳舟よ(※民謡)破 摩浩一	
焼酎とゆで蛸と祇園祭—ある夏の一挿話より— (※ 随筆) 小泉喜代一	33
詩想片々(※随筆) 山本秀一	35
窓(※詩) 恩地司	36
夕雲(※詩) 金子英夫	37
悔(※詩) 山本さざり	38
炎暑(※詩) 山本多助	39
思食(※詩) 角廣一星	40
宮庭(※詩) 村田武男	41
岐路(※詩) 井原茂樹	42
夜(※詩) 中村清	43
月例合評会のあとに(※評論) 村田富久太	36
詩園消息	42
編輯後記 林かほる	44

『詩園』第三卷第八号 九月号(昭和15年9月号)



水滴(*詩) 山本多助	8
坊や(*詩) 中原呉郎	9
時刻(*詩) 山本秀一	10
無題(*詩) 林かほる	11
果しなき航海(*詩) 鷗木たかし	12
灯(*詩) 村田富久太	13
私の愛誦詩雑記(八) 美と精神(*評論) 山本多助	14
(*詩4篇、シャルル・ゲエラン「形と影」、室生犀星「愛猫」、室生犀星「春の庭」、「決意の秋」)	
新しき会議(*詩) 轟純平	16
過去(*詩) 内藤進	16
黄昏二題(*詩) 中谷秀男	17
あらし(*詩) 井原茂樹	18
バラの思出(*詩) 岡崎信子	18
鶏頭(*詩) 中村清	19
雑報	19
編輯後記 林かほる	20

【判型】縦221mm 横152mm

【奥付】

昭和十五年九月十日印刷／昭和十五年九月十五日発行

編輯兼発行人 山口市湯田町 林かほる

印刷人 山口市芳澤町 池部鴻

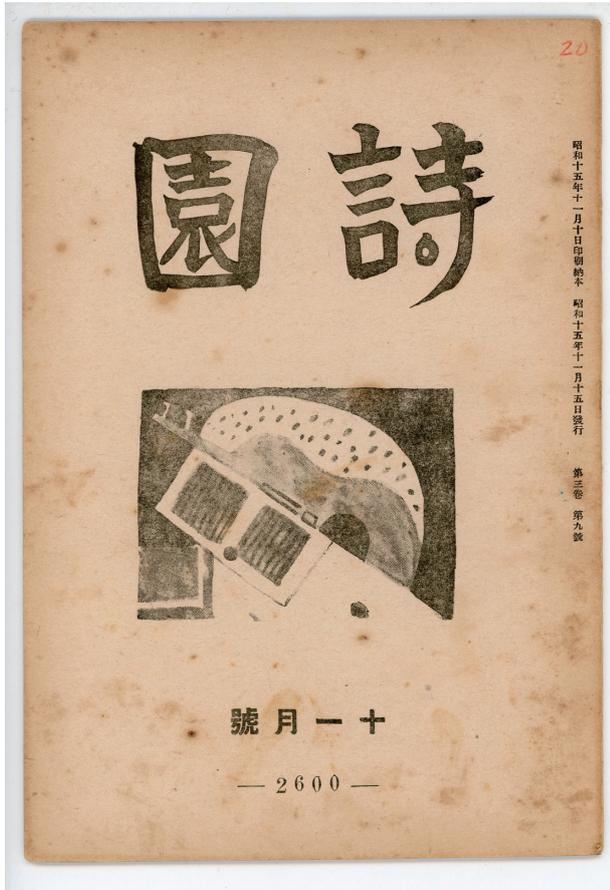
印刷所 同所 鴻文館印刷所

発行所 山口市湯田町 林文泉堂

定価一冊 二十銭 郵税 三銭

蓮花、憂美(*詩2篇) 白石軍司	2
海濱偶想(*詩) 阿川芳雄	3
或る小景(*詩) 井上澄江	4
静かなる秋(*詩4篇「海辺」「丘」「道」「水車」)	
山本ふみこ	5
二つの事(*評論) 中原呉郎	2
怠惰なる終幕(絵を止めるに際して)(*詩) 恩地司	6
絶望、冲天(*詩2篇) 西島勘治	6
寢床にて(*詩) 金子英夫	7
姉よ(*詩) 和田健	8

『詩園』第三卷第九号 十一月号(昭和15年11月号)



【判型】縦219mm 横151mm

【奥付】

昭和十五年十一月十日印刷／昭和十五年十一月十五日發行

編輯兼發行人 山口市新丁 林かほる

印刷人 山口市芳澤町 池部鴻

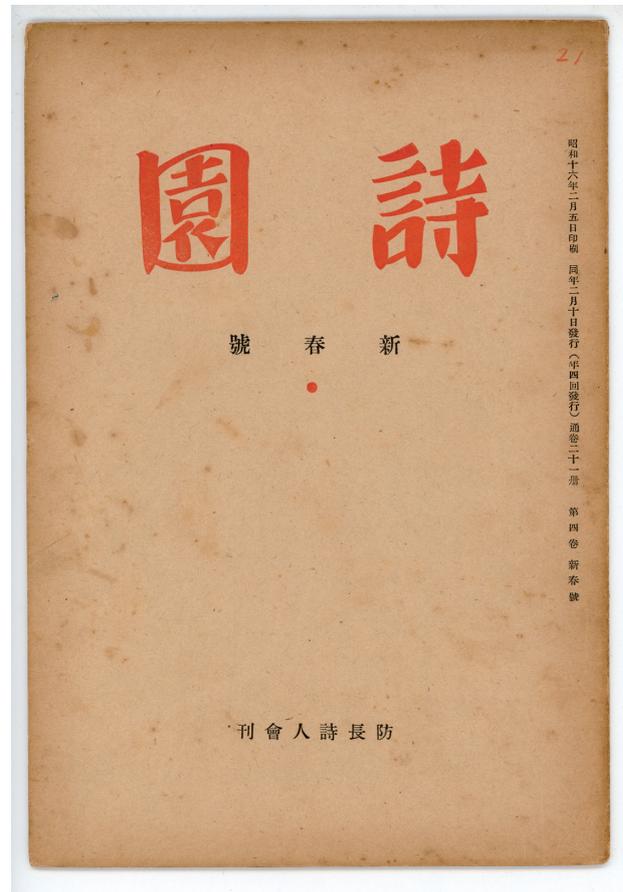
印刷所 同所 鴻文館印刷所

定価一冊 二十銭 郵税 三銭

石刀柏(*詩) 平田知士	2
藻(*詩) 和田健	3
夕(*詩) 村田富久太	4
風吹く(*詩) 山本さぎり	5
たそがれ(*詩) 大井富子	6
常栄寺の門柱—福井淳氏の写真によせて— (*詩)	
林かほる	7
情緒の限界—短詩への傾向に就いて— (*評論)	
竹内一	2
雑報	7
詩園詩人論(*評論) 和田健	8
入江情緒(*詩) 岸上哲夫	11

海鳥(*詩) 内藤進	11
壁(*詩) 志樹逸馬	12
秋の夜(*詩) 井原茂樹	12
白き塑像(*詩) 梶原由美子	12
箱の中の兔(*詩) 金子英夫	13
別後 卒業と共に別れし友を偲びつゝ(*詩) 雨宮	
よし枝	14
ふるさと(*詩) 吉田武男	14
ばら(*詩) 中村清	15
遠ざかつた愛人(*詩) 哲昶	15
編輯後記	16

『詩園』第四卷新春号 (昭和16年2月号)



【判型】縦222mm 横151mm

【奥付】

昭和十六年二月五日印刷／昭和十六年二月十日發行  
編輯兼發行人 山口市新丁 福井写真場内 林かほる

印刷所 山口市芳澤町 鴻文館印刷所

印刷人 同所 池部鴻

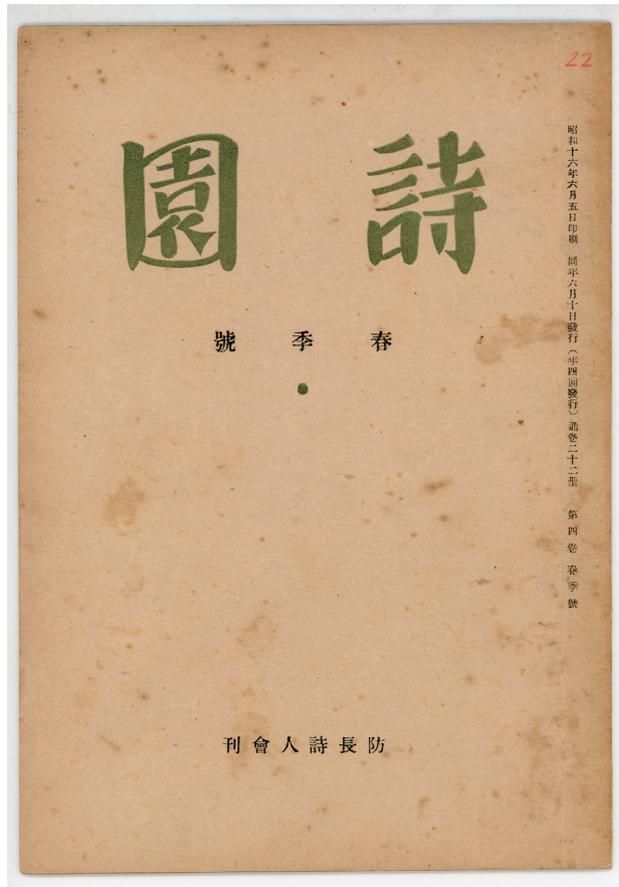
發行所 山口市新丁福井写真場(電話一五三番)内

防長詩人会

定価停 一冊二十銭(郵税共)

日記 千九百三十四年一註二十八才の年一(*随筆)	
中原中也	2
小寒(木屋川詩篇) (*詩) 福富武人	4
断章(*詩) 西島勘治	5
海鼠幻想(*詩) 和田健	6
電柱に寄せて、海(*詩2篇) 村田富久太	7
冬の手帳、新しき転換(*詩2篇) 小島昇	8
石炭を掘る街(*詩) 福村信夫	9
ゴルゴタ(*詩) 加藤隆哉	10
詩鬼に憑く(*詩) 岸上哲夫	11
真冬(*詩) 山本秀一	12
港(*詩) 村田武男	13
星に(*詩) 井原茂樹	14
新年(*詩) 大井とみ子	15
嵐(*詩) 阿川芳雄	16
凧(*詩) 林かほる	17
期待者(*詩) 哲昶	18
梅ひらく(*随筆) 小泉喜代一	19
後記 林かほる	

『詩園』第四卷春季号 (昭和16年6月号)



【判型】縦213mm 横148mm

【奥付】

昭和十六年六月五日印刷／昭和十六年六月十日發行  
編輯兼發行人 山口市新丁 福井写真場内 林かほる

印刷所 山口市芳澤町 鴻文館印刷所

印刷人 同所 池部鴻

發行所 山口市新丁福井写真場(電話一五三番)内  
防長詩人会

定価停 一冊二十銭(郵税共)

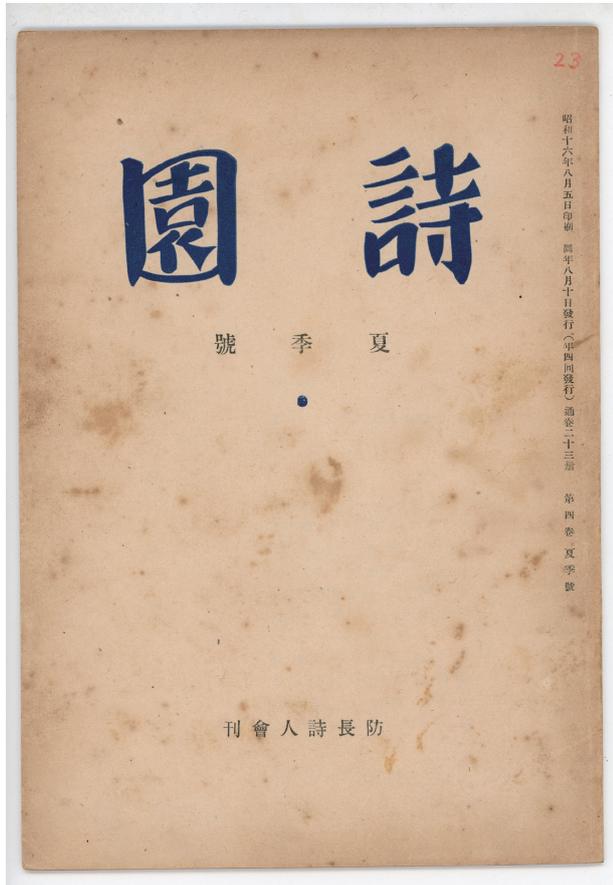
日記(遺稿) (*随筆) 中原中也	2
白梅の療屋(*詩) 岸上哲夫	4
鹿、願望(*詩2篇) 小泉喜代一	5
物象詩集(*評論) 和田健	4
春日遅々(*詩2篇「夢」「挿話」) 加藤隆恵	6
郷愁(*詩) 村田武男	7
前号詩評(*評論) 阿川芳雄	6
薄暮(*詩) 井原茂樹	8
春宵夢—W氏に示す自嘲—(*詩) 轟純平	9
近来随感(*随筆) 小泉喜代一	9

『詩園』細目 一昭和13年9月号から昭和17年3月号まで一

生活(*詩) 大井とみ子	10
さくら貝(*詩) 平川綾子	11
病床(*詩) 三本光枝	12
麦(*詩) 村田富久太	13
深夜の時計(*詩) 和田健	14
夕焼(*詩) 林かほる	15
浅春(*俳句4句) 重岡青虹	16
たより(*短信)	13
消息	16
後記 林	17

定価停 一冊二十銭(郵税共)	
日記(*随筆) 中原中也	2
臥床、悔恨(*詩2篇) 白石軍司	4
夜析を聴く(木屋川詩篇)(*詩) 福富武人	5
煙突の唄える(*詩) 和田健	6
むかしの旗(*詩) 福村信夫	7
現代文学青年論(*評論) 小泉喜代一	8
暗室の詩(*詩) 林かほる	10
空(*詩) 村田富久太	11
如来像(*詩) 平田知士	12
じやがたらいものはな(*詩) 岸上哲夫	13
主観批評(前号詩評)(*評論) 加藤隆恵	14
詩人会日記	16
たより	16
編輯後記 林かほる	17

『詩園』第四卷夏季号 (昭和16年8月号)



【判型】縦212mm 横147mm

【奥付】

昭和十六年八月五日印刷／昭和十六年八月十日發行  
編輯兼發行人 山口市新丁 福井写真場内 林かほる

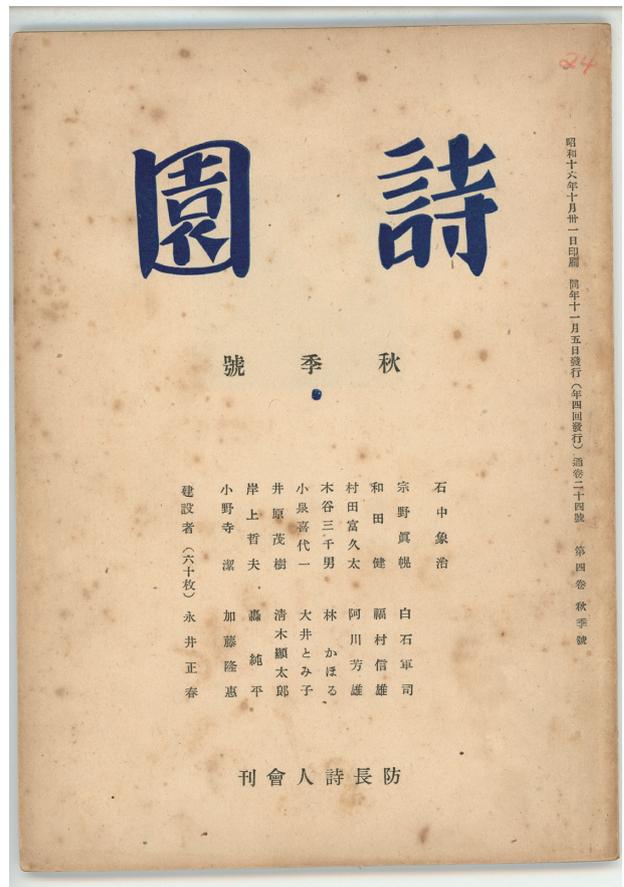
印刷所 山口市芳澤町 鴻文館印刷所

印刷人 同所 池部鴻

發行所 山口市新丁福井写真場(電話一五三番)内

防長詩人会

『詩園』第四卷秋季号 第二十四号 (昭和16年11月号)



【判型】縦211mm 横150mm

【奥付】

昭和十六年十月三十一日印刷／昭和十六年十一月五日発行

編輯兼發行人 山口市新丁 福井写真場内 林かほる

印刷所 山口市芳澤町 鴻文館印刷所

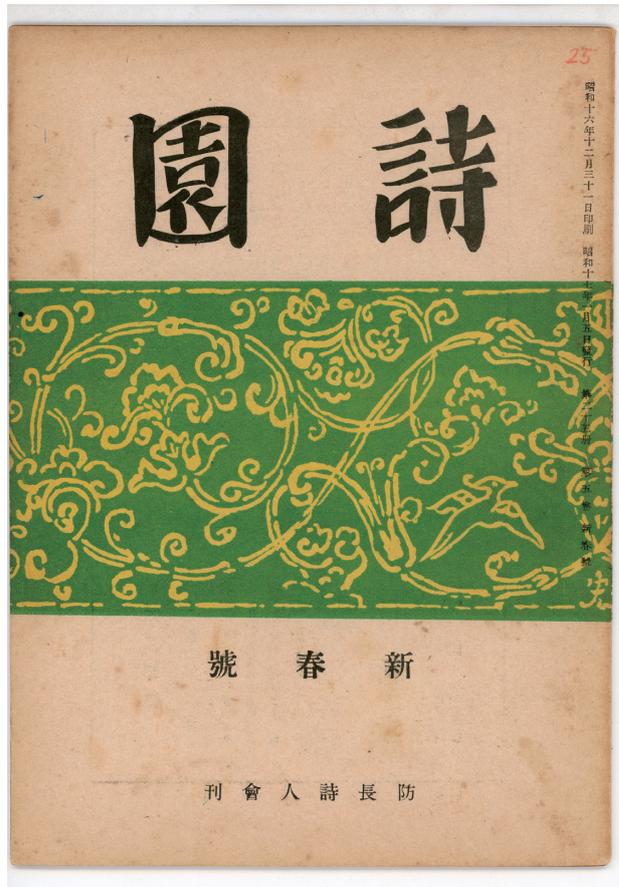
印刷人 同所 池部鴻

發行所 山口市新丁福井写真場(電話一五三番)内  
防長詩人会

定価停 一冊二十錢(郵税共)

遍路行(*俳句) 種田山頭火	ノンブル外
郷愁(*詩) 石中象治	4
北九州旅信(*詩) 宗野真幌	6
ポプラ(*詩) 白石軍司	7
山椒魚(*詩) 和田健	8
ぼたの原詩抄ノ四 蒼い夜でした(*詩) 福村信雄	9
蓮沼(*詩) 村田富久太	10
鈴懸(*詩) 阿川芳雄	11
推移(*詩) 木谷三千男	12
小鳥の好きな魚屋(*詩) 林かほる	13
瞬耶園雑記(*随筆) 宗野真幌	14
孤燈にしるす(*随筆) 小泉喜代一	16
山桃(*詩) 大井とみ子	18
雲(*詩) 井原茂樹	18
さびしいことば(*詩) 清木顕太郎	19
月夜(*詩) 岸上哲夫	19
凝窓(*詩) 轟純平遺作	20
丘にて(*詩) 小野寺潔	20
昼(*詩) 加藤隆恵	21
井上之仁追悼	22
若い死(*随筆)和田健／霊に捧ぐ(*随筆)林かほる	
建設者(*小説) 永井正春	24
編輯後記 T・W	

『詩園』第五卷新春号 (昭和17年1月号)



【判型】縦211mm 横151mm

【奥付】

昭和十六年十二月三十一日印刷／昭和十七年一月五日発行

編輯兼發行人 山口市新丁 福井写真場内 林かほる

印刷所 山口市芳澤町 鴻文館印刷所

印刷人 同所 池部鴻

發行所 山口市新丁福井写真場(電話一五三番)内  
防長詩人会

定価停 一冊二十錢(郵税共)

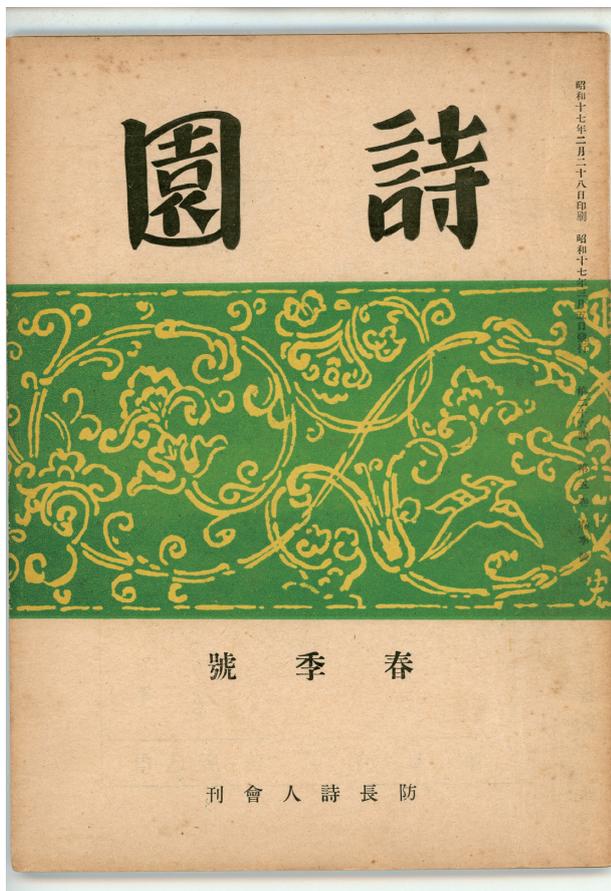
表紙装幀 吹田宏二

月曜日(*詩) 石中象治	2
躑躅季、佗び(*詩2篇) 小泉喜代一	4
村道、竹(*詩2篇) 永井正春	5
妻洋装(*詩) 和田健	6
母の歌(*詩) 林かほる	8
存在(*詩) 村田富久太	10
天上のフトンをのべる(瞬耶園雑記2) (*随筆) 宗	

『詩園』細目 一昭和13年9月号から昭和17年3月号まで一

野真幌	12
一塊の土(*詩) 渡邊優	15
かへりみち(*詩) 清水ひろ	15
山茶花(*詩) 不二見哲郎	15
霧の夕の歌(*詩) 沙川易子	16
花への言葉(*詩) 宮脇哲夫	16
評(*評論) W	16
後記(*対談) 永井、和田、村田	17

『詩園』第五卷春季号 第二十六号 (昭和17年3月号)



【判型】縦210mm 横151mm

【奥付】

昭和十七年二月二十八日印刷／昭和十七年三月五日  
発行

編輯兼發行人 山口市新丁 福井写真場内 林かほ  
る

印刷所 山口市芳澤町 鴻文館印刷所

印刷人 同所 池部鴻

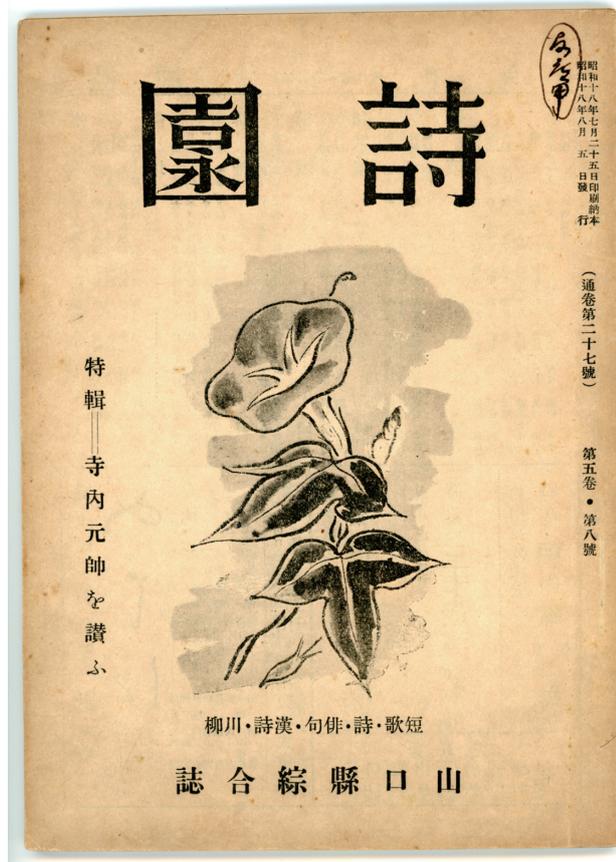
發行所 山口市新丁福井写真場(電話一五三番)内

防長詩人会

本号特価 一冊三十錢(郵税共)

(*俳句) 種田山頭火	ノンブル外
その前後(*小説) 永井正春	4
郵便船—父となる日に—(*詩) 是永勉	26
夜(*詩) 村田富久太	28
肉身(*詩) 林かほる	30
青年(*詩) 小泉喜代一	32
夕月(*詩) 中原呉郎	34
長男(*詩) 中津原陸三	36
夕暮(*詩) 和田健	38
県下文化運動に対する処見と防長詩人会(*随筆)	
小泉喜代一	40
早春(*詩) 沙川易子	44
道(*詩) 小野寺潔	44
冬眠—蛇の唄える—(*詩) 不二見哲郎	45
焼野海岸(*詩) 平田知士	45
杖(*詩) 志樹逸馬	46
推移(*詩) 渡邊優	47
消息	47
対談後記(*対談) 林、山本、永井、和田	48

『詩園』第五卷第八号 特輯 寺内元帥を讀ふ (昭和十八年8月号)  
短歌・和歌・詩・俳句・漢詩・川柳 山口県綜合誌



【判型】縦209mm 横149mm

【奥付】

昭和十八年七月二十五日印刷納本／昭和十八年八月五日発行

編輯兼發行兼印刷人 山口市錢湯小路二番地 山口県出版株式会社取締役社長 村田公亮

印刷所 三省堂印刷所

發行所 山口県出版株式会社

山口本社 山口市錢湯小路二振替下関一三六四一番／下関市東南部町三三振替下関一六四三番

定価 一部五十銭(送料四銭)

(\*エピグラフ、「歌の源と歌のころ」より)佐々木信綱

歌壇 防長歌人 その一(\*短歌67首) 1  
老図書館人(\*短歌6首)、無題(\*短歌3首)田村盛一／帰還(\*短歌13首、「昭和十五年十月帰還す」4首、「銃後」9首)竹内八郎／歳晚吟(\*短歌10首)三好忠一／関門海底鉄道隧道(\*短歌10首)前田喜代人

／身辺雑唱(\*短歌2首)、盛夏(\*短歌6首)吹田宏二／祖母(\*短歌6首)江原青鳥／庭前小景(\*短歌8首)、山本元帥讃歌(\*短歌3首)友廣保一  
郷土部隊慰問に 5  
万葉人に就いて(其一) (\*評論) 下村章雄 6  
歌壇 防長歌人 その二(\*短歌127首) 11  
(\*短歌7首)中野三郎／(\*短歌4首)、「海軍戦果をおもふ」(\*短歌1首)金崎民三／(\*短歌10首)津崎しづ／(\*短歌11首)橋本武子／「響流十方」(\*短歌10首)藤田四思秋／(\*短歌5首)島村量三／(\*短歌9首)春江眉村／(\*短歌10首)宇佐川義男／(\*短歌11首)倉橋武良雄／(\*短歌7首)荒川豊／(\*短歌6首)中野義吉／(\*短歌9首)松本卓雄／(\*短歌8首)田村照子／(\*短歌8首)長井白花／「大東亜戦序歌」(\*短歌5首)、「荒鷲の群をたたふ」(\*短歌4首)、「海の隼雄をおもふ」(\*短歌2首)末繁輝  
短歌断想(\*随筆) 田村盛一 19  
歌壇 防長歌人 その三(\*短歌137首) 22  
高村炭鋏見学(\*短歌7首)堂山好雄／父を悼む(\*短歌9首)平岩不二男／軍神譜(\*短歌7首)糸藤義人／春の雨(\*短歌5首)加藤園恵／霜(\*短歌2首)、妻男子を死産す(\*短歌6首)杉原葉月／皇国日本(\*短歌10首)田中吹雪／産声(\*短歌4首)安部柊村／杏の花(\*短歌6首)英志都子／遺拾歌(\*短歌8首)久間茂人／校庭(\*短歌8首)原田さち子／土龍の溜息(\*短歌12首)熊本健児／世紀の進撃(\*短歌5首)北瀬茂／雑詠(\*短歌11首)加藤薫／峨嵋山(\*短歌8首)廣中房子／梅雨前後(\*短歌4首)、アツツ島玉砕の勇士に(\*短歌2首)福永智津江／潮風(\*短歌5首)白石軍司／稲田(\*短歌8首)西谷富美子  
春の朝鮮に拾ふ(\*随筆) 加藤園恵 22  
出版相談 24  
歌壇 防長歌人 その四(\*短歌211首) 30  
(\*短歌11首)対馬三郎／(\*短歌6首)真柴才一／無題(\*短歌2首)、従弟病院にて死す(\*短歌4首)藤永弘子／岡村葉月兄に贈る(\*短歌6首)伊世晴雄／(\*短歌5首)山本務慶／姉の訃報を受く(\*短歌8首)田村数子／(\*短歌3首)松本真生／(\*短歌8首)中村智子／無題(\*短歌2首)、アツツ島の勇士に捧ぐ(\*短歌3首)藤村恵美子／(\*短歌6首)荒瀬華強／(\*短歌7首)吉村孝子／(\*短歌8首)大江正史／(\*短歌4首)佐々木比古子／特別攻撃隊(\*短歌5首)関岡嘉作／(\*短歌9首)村上達也／(\*短

歌2首)梅田桃華/( \*短歌5首)甲斐浪子/( \*短歌4首)福本清子/( \*短歌9首)山根清美/( \*短歌6首)上田数市/( \*短歌10首)立野保雄/( \*短歌7首)岩井尊正/( \*短歌6首)安村恒子/( \*短歌5首)松田碧水/( \*短歌5首)田口ユキ子/( \*短歌3首)児玉多計士/( \*短歌8首)朝倉アキ子/( \*短歌1首)増田栄/( \*短歌3首)多嘉経雄/( \*短歌4首)山根清美/( \*短歌4首)岩崎芳輔/( \*短歌8首)光乗寺文作/教室抄(\*短歌6首)蔵田幹雄/( \*短歌3首)林圭夫/( \*短歌2首)中司紀代志/( \*短歌4首)宮本のぼる/( \*短歌4首)田部牧子/( \*短歌2首)金山石城/( \*短歌2首)小田梅子/( \*短歌2首)白土ゆき乃  
 詩壇(\*詩25篇) 43  
 私に(\*詩)和田健/古い言葉(\*詩)大井とみこ/五月のうた(\*詩2篇「一教育招集にて」「朝」)村田富久太/徳さん(\*詩)長谷執持/健民の春(\*詩)小泉喜代一/夕暮れの徑に(\*詩)是永勉/落陽の詩一或る若き医師の告白一(\*詩)不二見哲郎/夏のみより(\*詩)渡邊優/( \*詩2篇「たゝかひ」「海の幸一乾魚場に働く靖国の妻に捧ぐ一」)林かほる/光(\*詩)白石軍司/南方抄(\*詩) 福富武人/墨薫る(\*詩)桑原圭介/入梅記(\*詩)小島昇/高原(\*詩)花井滋子/道一私と同じ世の転業者に一(\*詩)有明はまを/ついおく(\*詩)吉木壽雄/鵬翼の雄叫び(\*詩)下松忠男/二行詩(\*詩6篇「廊のロマン」「癒日」「ともひ」「薔薇さく日」「別離か」「めざめ」)  
 榎野史  
 日本文学の道統(\*評論) 藤田秋児 55  
 俳壇(\*俳句47句) 57  
 近作五句(\*俳句5句)村尾菩薩子/花柘榴(\*俳句5句)宮崎新松子/大南瓜(\*俳句4句)、夜間演習(\*俳句1句)二階堂支草/夏日抄(\*俳句5句)伊藤静情/海戦の新聞(\*俳句5句)近木黎々火/挿木(\*俳句5句)水田のぶほ/雑詠(\*俳句4句)木藤若都/雑詠(\*俳句4句)渡邊流萍/雑詠(\*俳句4句)太田紅舟/夏雑詠(\*俳句4句)、マユ半島掃蕩(\*俳句1句)兼崎地橙孫  
 柳壇(\*川柳50句) 58  
 (\*川柳5句)西田みのる/( \*川柳5句)安光三法/( \*川柳5句)望月白陽子/( \*川柳5句)国弘半休/( \*川柳5句)長野井蛙/( \*川柳5句)阿部狂酒/( \*川柳5句)西田不川/( \*川柳5句)内野桃水/( \*川柳5句)多田市楼/( \*川柳5句)藤井米三

和歌壇(\*短歌34首) 大日本歌道奨励会下関支部 60  
 雨中花(四月) 琴韻会(\*短歌12首) 60  
 (\*短歌)田村和子/( \*短歌)榎谷紫香/( \*短歌)花田敬子/( \*短歌)河村都子/( \*短歌)仁尾重実/( \*短歌)長谷川真澄/( \*短歌)藤村春香/( \*短歌)末永重門/( \*短歌)藤野梅子/( \*短歌)近木秀子/( \*短歌)河村悦子/( \*短歌)藤村孝彦  
 防空(\*短歌12首) 61  
 (\*短歌)末永重門/( \*短歌)藤村春香/( \*短歌)花田敬子/( \*短歌)田村和子/( \*短歌)仁尾重実/( \*短歌)長谷川真澄/( \*短歌)榎谷紫香/( \*短歌)藤野梅子/( \*短歌)近木秀子/( \*短歌)河村悦子/( \*短歌)藤村孝彦/( \*短歌)河村都子  
 野遊当座(\*短歌10首) 61  
 (\*短歌)藤村春香/( \*短歌)榎谷紫香/( \*短歌)花田三千枝/( \*短歌)藤村孝彦/( \*短歌)近木秀子/( \*短歌)田村和子/( \*短歌)花田敬子/( \*短歌)仁尾重実/( \*短歌)末永重門/( \*短歌)長谷川真澄  
 歌壇(其ノ二) 寺内元帥を讃ふ(\*短歌110首) 62  
 (\*短歌10首)藤田秋児/( \*短歌3首)菅沼千穂/( \*短歌4首)梅津一郎/( \*短歌1首)佐藤春/( \*短歌3首)梶原廣江/( \*短歌1首)弘岡泰子/( \*短歌3首)白木美枝子/( \*短歌3首)田中紀子/( \*短歌2首)稲川静子/( \*短歌3首)伊藤清二/( \*短歌2首)倉橋悦子/( \*短歌7首)清水吉子/( \*短歌3首)吉木壽雄/( \*短歌3首)継美知子/( \*短歌5首)北瀬茂/( \*短歌2首)右近千代子/( \*短歌2首)赤羽元枝/( \*短歌2首)西川セツ子/( \*短歌3首)真柴才一/( \*短歌2首)徳永トキ子/( \*短歌2首)福永守一/( \*短歌5首)森田佐一郎/( \*短歌5首)河村とし子/( \*短歌5首)吉田進吉/( \*短歌5首)渡邊明子/( \*短歌4首)篠山すゝゑ/( \*短歌3首) 魚次一雄/( \*短歌4首)高木美記雄/( \*短歌3首)早川静枝/( \*短歌2首)横山美禰/( \*短歌3首)田邊悦子/( \*短歌5首)前田喜代人  
 子規従軍の句(\*評論) 兼崎地橙孫 68  
 編輯後記 遊撃生

本稿は令和二年度受託研究「「やまぐちの文学者たち」に係る調査・研究」の成果の一部である。